

10月4日（月）

朝、祭りに出かけようと玄関を出ると、野良猫てっちゃんが、ごろごろしてました。車に乗るには、てっちゃんの前を通らなくてはなりません。当然、てっちゃんは逃げていきました。

祭りから帰ってくると、てっちゃんは、また同じ場所でごろごろしてました。今度は車から玄関に向かって行かなくてはなりません。てっちゃんは朝と反対側に逃げました。そこには脚が4本の石灯籠があります。背の低い灯籠で、4本脚の部分が空洞になっています。てっちゃんは、そこに頭を突っ込みました。猫一匹らくらくと入ることができる空間があります。しかし、てっちゃんは頭を突っ込んだまま動きません。いわゆる頭隠して尻隠さず状態です。頭を隠して安心したのか、それとも私がそれ以上追いかけてこないことを知っていたのか、理由はてっちゃんに聞いてみないと分かりませんが、頭隠して尻隠さず状態が続き、全く動きません。その様子を写真に撮ろうと思いましたが、そのことを察知したのか、どこかへ行ってしまいました。